

子どもたちにぬくもりのあるプレゼント



▲寄贈された木製の玩具

**大阪ガス株式会社 Daigasグループ
小さな灯々 運動から木の玩具の
ご寄贈をいただきました**

大阪ガス株式会社 Daigasグループ、小さな灯々運動から、様々な社会貢献活動の一環として集めた募金で、南部子育て支援センターに木製の玩具をご寄贈いただきました。

感謝の意を表するため、近藤誠一氏（姫路地区統括支配人）に町から感謝状を贈呈しました。

☎ 079-435-0366

ようこそ、播磨町へ

**ライマ市姉妹都市協会青少年訪問団、
播磨町へ**

播磨町の姉妹都市である、アメリカ合衆国オハイオ州ライマ市より、青少年訪問団6人が来町しました。

ライマ市と播磨町は、1999年3月に姉妹都市提携を結び、互いに交流を深め、令和6年には姉妹都市提携25周年を迎えました。

訪問団は6月12日から17日まで播磨町に滞在し、町内施設での書道や茶道の体験、播磨中学校・播磨小学校での子どもたちとの交流により、日本の文化・教育に触れました。また、週末は播磨町国際交流協会のホストファミリーの家に宿泊し、それぞれ播磨町の思い出をつくりました。

☎ 079-435-2364



▲ライマ市姉妹都市協会会長のマシュー・ニーリーさん、青少年訪問団の皆さんを囲んで

多くの住民がお世話になりました

長年の保健・医療活動に播磨町から感謝状を贈りました

パンダのイラストでお馴染みのくろだ小児科の黒田英造さんは、平成7年から29年間の長きに渡り、播磨町の乳幼児健診や予防接種に協力し、小学校・幼稚園の校医を勤めるなど、子どもたちの健やかな発育と感染症予防、そして保護者の不安の軽減に貢献されました。

また播磨町のいろいろな協議会の委員を担い、町施策への提言をしていただきました。これら多くの功績に対し、播磨町長より感謝状が贈られました。

黒田さんはくろだ小児科での診療を終えられましたが、子育て支援センターでの相談など、引き続き播磨町の子どもたちの健康を見守っています。また、くろだ小児科は後任の南川さんに引き継がれ、診療を継続しています。

☎ 079-435-2611



▲黒田英造さん（くろだ小児科）南部子育て支援センターにて

万博でどんなことを感じたでしょうか？

活動の目的

- ・「いのち輝く」ことについて考える
- ・世界中の先端技術や芸術、文化などに触れる

スケジュール

8:30 バスで学校を出発
10:30 万博到着
パピリオン見学・園内散策(グループ行動)、関西パピリオン見学(全員)
16:30 万博出発
18:30 学校到着
(実施済み小学校の「校外学習のしおり」より)



子どもたちが大阪・関西万博を満喫

小学6年生、中学2年生が大阪・関西万博に、校外学習に行きました。



※万博への校外学習は春と秋に分かれています。まだ実施していない中学1、3年生は9月に実施予定です。

大阪・関西万博へ行ってきました！

大阪・関西万博市町の日でPR

6月13日に、ひょうごEXPO41「市町の日」として、万博会場関西パピリオン内の兵庫県ゾーンで、播磨町をPRしてきました。兵庫県の魅力を伝える映像体験型パピリオンの「ミライバス」を訪れるたくさんの方に、播磨町をPRするポスターや映像を見ていただいたり、パンフレットやグッズを配布したりしました。播磨町のことを知らない人から、「コンパクトだけど便利で住みやすそうな町ですね」とたくさん声をいただき、まちを知ってもらうきっかけになりました。

万博は10月13日まで続きますので、ぜひ夢洲で、世界各国の魅力を体験してみてください。

☎ 079-435-0356



▲貫頭衣を着てPR



▲町長も来場者にPR

将棋の全国大会へ出場しました



▲ますますの活躍を期待しています

町内在住の佐々木優綺さんが全国大会に出場
6月7日から8日にかけて東京都で開催された将棋の大会『第81回学生名人戦』に、関西の代表として町内在住の佐々木優綺さんが出場されました。
佐々木さんは、過去には全国中学生選抜将棋選手権大会や全国高等学校将棋選手権大会に出場され、昨年度はアマチュア将棋名人戦に出場されるなど、活躍の場面を増やしてきました。
表敬訪問では、「今後も腕を磨き続けていきたい」と熱意溢れる抱負を語ってくれました。
企画課秘書広報係
☎079-435-0356

町立図書館の蔵書がますます充実します



▲加古川中央ロータリークラブの皆さまと

加古川中央ロータリークラブからご寄附をいただきました
加古川中央ロータリークラブ（本拠地：加古川市）から図書館費支援のため5万円のご寄附をいただきました。
ご支援に感謝の意を表するため、感謝状を贈呈しました。
この度のご寄附は、一般図書13冊、児童図書22冊の購入に活用させていただきます。
地域学校教育課地域教育係
☎079-435-0303

はじめての全国大会！



▲これからも、楽しみながら頑張ってください

谷垣琉華さんが空手の全国大会へ
8月21日から東京都で開催される第25回全日本少年少女空手道選手権大会に、播磨南小学校2年生の谷垣琉華さんが出場されます。
谷垣さんは、4月に開催された令和7年度第58回兵庫県空手道選手権大会の組み手部門においてベスト4に入り、全国大会への切符を手に入れました。
表敬訪問では、「緊張は0.5%くらい。全国大会がとても楽しみ」と元気いっぱい、意気込みを語ってくれました。
企画課秘書広報係
☎079-435-0356

瀬戸内海を美しくする清掃活動



▲暑い中での作業でした

リフレッシュ瀬戸内新島南護岸を清掃しました
6月17日、新島で操業する事業所から約70人が参加し、「リフレッシュ瀬戸内」が実施されました。「リフレッシュ瀬戸内」は、近畿・中国・四国・九州の瀬戸内に面した地域で毎年清掃活動をしているもので、今年で31回目の開催となります。
参加者は、手に火ばさみやごみ袋を持って播磨灘を臨む新島南側の護岸に捨てられたごみを回収してまわりました。
国土課
☎079-435-2365

「接種」と「検診」で健康を守ろう



「HPVワクチン」について学ぶ講演会を実施しました
6月21日に、平松晋介さん（ちくご・ひらまつ産婦人科医院 院長）を講師に迎え、HPVワクチンに関する講演会を開催しました。
講演のテーマとなった「HPVワクチン」は、子宮頸がんを防ぐだけでなく、中咽頭がんやコンジローマも予防できます。講師の平松さんは、「HPVは若い世代で罹患しやすく、子宮を失う可能性もある。ワクチンの効果を正しく知り、定期的な検診を」と参加者約50人に呼びかけました。
播磨町はHPVワクチンの接種費用を助成しています。小学校6年生、高校1年生相当の女性に加え、同年齢の男性も対象に拡充しています。
健康福祉課健康係
☎079-435-2611

長年にわたるご尽力に感謝します



▲人権擁護委員の松井佳子さん

松井佳子さんが人権擁護委員として表彰されました
このたび5月3日付で、人権擁護委員の松井佳子さんが、これまでの人権擁護活動に対する功績により近畿人権擁護委員連合会長から表彰されました。
松井さんは平成31年4月1日から現在まで、地域に根ざした人権啓発活動に積極的に関わり、人権に関する相談に丁寧な対応をしてこられました。町としても、松井さんのご功績を心より称えるとともに、今後も住民の皆さまと共に人権の大切さについて考え、人権擁護委員の活動を支援してまいります。
人権擁護委員は、地域の皆さんが人権について関心を持てるよう、身近な立場から人権を守るための取り組みを行っています。
健康福祉課地域福祉係
☎079-435-0311